

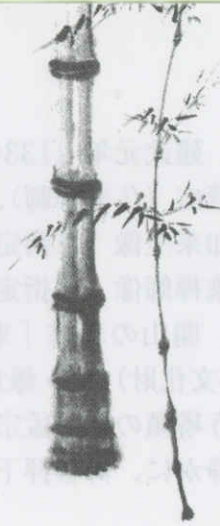
名勝瑞泉寺庭園  
史跡瑞泉寺境内



東慶寺

# 拝観券

報國禪寺



山來山  
竹の庵  
足利史蹟



貳百円

海光山慈照院



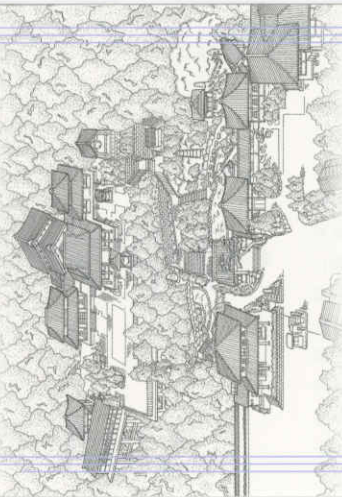
# 鎌倉長谷寺

入山券

300円

当日1回限り有効

445495



## 名勝瑞泉寺庭園

紅葉ヶ谷を囲む三方の山が天然の垣根をなし、わずかに開けた西の空に富士山を仰ぐこの地を選び、天台山、錦屏山を背景として、夢窓国師は庭園を作られました。それは鎌倉石の岩盤に地形に応じ地質に即して巧みに大なる彫刻をほどこした、鎌倉ならではの性格のものでした。境内の北の一隅の岩壁の正面に大きな洞（天女洞）を彫って水月観の道場となし、東側には坐禅のための窟（坐禅窟・葆光窟）をうがちました。天女洞の前には池を掘って貯清池と名づけ、池の中央は掘り残して島となしました。水流を東側に辿れば滝壺に水分け石があり、垂直の岩壁は滝、その上方をさらに辿れば貯水槽があつて天水を蓄え、要に応じて水を落とすしつらえとなつています。池の西側には二つの橋がかかり、これを渡るおのずから池の背後の山を辿る園路に導かれます。非公開ですが二つの橋も数えて十八曲りに園路を登ると錦屏山の山頂に出、私たちはそこにまた大きな庭と出会います。鶴ヶ岡から鎌倉周囲の山並みが幾重にも波状をなして重なり、遠くには箱根の山々がかすみ、右手に霊峰富士が大きく裾を広げる足下には、相模湾が自然の池をなしているのです。借景の大庭園の広がるこの山頂に夢窓国師は小亭を建て、偏亭一覽亭と名づけました。

岩盤を彫刻的手法によつて庭園とした「岩庭」とも呼ぶべきこの庭園は、書院庭園のさきかけをなすものであり、鎌倉に残る鎌倉時代唯一の庭園なのです。

## 由来記

報国寺は、建武元年（1334）に創建された、臨濟宗・建長寺派の禅宗寺院です。開山は天岸慧広（仏乗禅師）、開基は足利家時（足利尊氏の祖父）です。本尊は釈迦如来坐像（市指定文化財）で、仏師宅間法眼作と伝えられています。他に開山仏乗禅師像（市指定文化財）1347年作や、迦葉尊者像などを御堂に安置し、さらに、開山の著書「東帰集」（国指定重要文化財）や、開山使用の木印（国指定重要文化財）は、鎌倉国宝館に保管されています。休耕庵という塔頭の跡に孟宗竹が生え、現在の「竹の庭」になりました。どうぞ、心静かに、御参拝下さい。

合掌

# 長谷寺

長谷観音

## 花と眺望の寺

北鎌倉 松ヶ岡東慶寺略誌

禅・臨濟宗。鎌倉市山の内、横須賀線北鎌倉駅前、徒歩三分、開山は北条時宗夫人覚山尼。弘安八年（一二八五）開創。五世後醍醐天皇皇女用堂尼以来松ヶ岡御所といわれ、二十世は豊臣秀頼息女天秀尼、明治に至るまで男子禁制の尼寺で、駆入寺また縁切寺としてあまたの女人を救済した。今は前円覚寺管長釈宗演禅師を中興開山とする男僧寺。聖観音（重文）、初音時絵火取母（重文）、キリシタン聖餅箱（重文）、古文書、縁切文書、禅僧の墨跡等は松ヶ岡宝蔵に出陳、水月観音（県重文）は水月堂に安置。西田幾多郎、岩波茂雄、太田水穂、和辻哲郎、三枝博音、高見順、川田順、安倍能成、鈴木大拙、小林秀雄、田村俊子等の墓、前田青邨筆塚、向陵塚、佐佐木信綱歌碑、四賀光子歌碑等がある。

由緒 当山は正式な名称を「海光山慈照院長谷寺」と号し、伝来する縁起に曰く、その開創は聖武天皇の御代にあたる天平八年（七三六）という鎌倉でも有数の古刹であります。開山徳道上人。開基は鎌原藤足法師にあたる藤原房前。本尊である十一面観世音菩薩は、養老五年（七二二）に徳道上人の本願によつて一本の輪の霊木から刻出された二体の観音像のうちの一つといわれ（残る一本は天和の長谷寺の本尊となる）、開眼供養の遺跡を遺した行基菩薩によつて衆生済度の願が込められ海中に投じられたといわれます。その後、相州長井浦に流れ着いた尊像は鎌倉に運座され、当山創建の礎となつたといふこととす。

古来より坂東三十三観音の第一番霊場として民衆の信仰をあつめ、「長谷観音」の通称で親しまれる尊像は総高九一八米あり、本邦でも最大級の木造観音といわれます。

■開門時間  
夏時間（三月～九月）  
午前八時～午後五時  
冬時間（十月～二月）  
午前八時～午後四時半

■宝物館  
入場料二〇〇円（小学生一〇〇円）  
火曜休館（但し、祝祭日は開館）

■交通案内  
江ノ電長谷駅下車、徒歩五分  
■駐車場有り

〒148-0006  
神奈川県鎌倉市長谷三十一  
TEL.0467-21-6300  
FAX.0467-21-6303  
URL: www.hasedera.jp